

麻しん風しん混合（MR）

麻しんウイルス及び風しんウイルスを弱毒化してつくられたワクチンです。

★病気の説明

【麻しん】

麻しんは麻しんウイルスの空気感染によっておこり、感染力が強く予防接種を受けないと多くの方がかかる病気です。麻しんにかかると 39～40℃の高熱と発しんがみられ、ときに肺炎・中耳炎・気管支炎・脳炎などの合併症を併発します。麻しんにかかった方は先進国でも数千人に1人の割合で死亡するといわれています。

【風しん】

風しんは風しんウイルスの飛沫感染によっておこり、発しん、発熱、首や耳の後ろのリンパ節がはれることを主な症状とする病気です。風しんにかかると、ときに関節痛・血小板減少性紫斑病・脳炎などの合併症を併発することがあります。

★予防接種の受け方

接種対象年齢	I 期… 1 歳以上 2 歳未満 II 期… 5 歳以上 7 歳未満で小学校入学前の 1 年間（年度内に 6 歳になる者）
接種する回数	I 期… 1 回 II 期… 1 回

※ワクチン不足が理由で上記の期間で接種ができず、以下に当てはまる方は令和9年3月31日まで定期接種として実施可能です。

I 期：令和4年4月2日から令和5年4月1日生まれ

II 期：平成30年4月2日から平成31年4月1日生まれ

出典（病気の説明）：よぼうせっしゅのはなし(2025年)抜粋 日本ワクチン産業協会

